

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年12月22日

【会社名】 大日本住友製薬株式会社

【英訳名】 Sumitomo Dainippon Pharma Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 多田正世

【本店の所在の場所】 大阪市中央区道修町二丁目6番8号

【電話番号】 06-6203-5708

【事務連絡者氏名】 経理部長 加島久宜

【最寄りの連絡場所】 大阪市中央区道修町二丁目6番8号

【電話番号】 06-6203-5708

【事務連絡者氏名】 経理部長 加島久宜

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

当社は、平成28年12月21日（日本時間）に、また当社全額出資の米国持株会社であるDainippon Sumitomo Pharma America Holdings, Inc.（以下、「DSPA-H社」）は、平成28年12月20日（米国東部時間）に、両社の取締役会において、DSPA-H社が米国法人であるTolero Pharmaceuticals, Inc.（以下、「トレロ社」）を完全子会社化（以下、「本買収」）することについて決議いたしました。本買収は、当社の特定子会社の異動及び連結子会社による子会社取得に該当いたしますので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第16号の2の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

（特定子会社の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容））

（1）当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金の額及び事業の内容

- ① 名称 Tolero Pharmaceuticals, Inc.
- ② 住所 2975 Executive Parkway, Suite # 320, Lehi, UT 84043, U.S.A.
- ③ 代表者の氏名 David J. Bearss
- ④ 資本金の額 26,642千米ドル（払込資本の総額、平成27年12月31日現在）
- ⑤ 事業の内容 がん及び血液疾患領域における医薬品の研究開発

（注）資本金の額は、払込資本の総額を記載しており、同社の発行した普通株式転換権付優先株式の金額26,641千米ドルを含んでおります。なお、当該普通株式転換権付優先株式は、当該異動の実行までに普通株式に転換される見込みです。

（2）当該異動の前後における当社の所有に係る特定子会社の議決権の数及び特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

- ① 当社の所有に係る特定子会社の議決権の数
異動前の当社の議決権の数 一 個（うち間接所有 一 個）
異動後の当社の議決権の数 100個（うち間接所有 100個）
- ② 総株主等の議決権に対する割合
異動前の当社の議決権割合 一 %（うち間接所有 一 %）
異動後の当社の議決権割合 100%（うち間接所有 100%）

（3）異動の理由及びその年月日

① 異動の理由

本買収は、当社が本買収のために平成28年12月にDSPA-H社の傘下に設立した特別目的会社を、トレロ社を存続会社とする形で同社と合併させることにより実施され、当該合併により、トレロ社はDSPA-H社の完全子会社となる予定です。また、トレロ社の既存株主には、当該合併の対価として現金が支払われる予定です。トレロ社が当社の子会社となった場合、当社の特定子会社に該当することとなります。

② 異動の年月日

平成29年2月（予定）

（米国独占禁止法に基づく条件の充足、法定手続き（トレロ社の株主による承認を含みます。）等の完了後に本買収を完了いたします。）

（子会社の取得（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号の2に基づく報告内容））

（1）子会社取得の決定に関する事項

当社は、平成28年12月21日（日本時間）に、また以下の連結子会社は、平成28年12月20日（米国東部時間）に、取得対象子会社の取得を決定いたしました。

- ① 名称 Dainippon Sumitomo Pharma America Holdings, Inc.
- ② 住所 84 Waterford Drive, Marlborough, MA 01752, U.S.A.
- ③ 代表者の氏名 田村 伸彦

(2) 取得対象子会社の概要

① 商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

- (ア) 商号 Tolero Pharmaceuticals, Inc.
- (イ) 本店の所在地 2975 Executive Parkway, Suite # 320, Lehi, UT 84043, U.S.A.
- (ウ) 代表者の氏名 David J. Bearss
- (エ) 資本金の額 26,642千米ドル (払込資本の総額、平成27年12月31日現在)
- (オ) 純資産の額 △25,473千米ドル (平成27年12月31日現在)
- (カ) 総資産の額 3,546千米ドル (平成27年12月31日現在)
- (キ) 事業の内容 がん及び血液疾患領域における医薬品の研究開発

(注) 資本金の額は、払込資本の総額を記載しており、同社の発行した普通株式転換権付優先株式の金額26,641千米ドルを含んでおります。

② 最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益及び純利益

(単位：千米ドル)

	平成25年12月期	平成26年12月期	平成27年12月期
売上高	142	—	—
営業利益	△2,958	△4,557	△9,742
当期純利益	△4,473	△6,328	△9,340

③ 提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

- (ア) 資本関係 記載すべき資本関係はありません。
- (イ) 人的関係 記載すべき人的関係はありません。
- (ウ) 取引関係 当社とトレロ社は、平成28年11月2日付で6百万米ドルを上限とする金銭消費貸借契約 (当社が貸主) を締結しております。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

トレロ社は、がん及び血液疾患領域における医薬品の研究開発に特化した米国のバイオベンチャー企業であり、キナーゼ阻害剤を中心とした優れた創薬力を有するとともに、血液がんを対象として開発中のサイクリン依存性キナーゼ (CDK) 9阻害剤「Alvocidib」 (一般名) を始めとする6化合物を有しております。

本買収により、これらの化合物を取得することで当社のがん領域におけるパイプラインをより一層強化できるとともに、同社の高い創薬力により、継続的に開発化合物を創出し、当社グループの持続的成長に寄与することを期待しております。

(4) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

最大780百万米ドル

(注) 上記金額は、契約時一時金200百万米ドルに加え、開発及び販売目標達成等のマイルストーン (条件付対価) 最大580百万米ドルを含んでおりますが、アドバイザー費用等は含んでおりません。